


















SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 熊青西九州青果株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・会社のあるべき姿の実現に向け、失敗を恐れることなく、新しいことに挑戦してこそ会社も社員も飛躍するものと考え、挑戦しやすい環境づくりに積極的に取り組んでいる。 ・経営理念を明文化し、経営者は、会社のあるべき姿を従業員に説明し、年1回社長より経営方針発表会等を通じて共有している。 ・毎週、社是、社訓の唱和を全員で行っている。 ・従業員は自らの使命を理解し、やりがいを感じている。									8	9							17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の規程とマニュアルがあり、法令遵守の重要性を全従業員に向けて発信している。 ・就業規則についてHPとファイルでいつでも誰でも見られるところに保管している。																16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引に努め、全従業員に向けその重要性を発信している。 ・不正競争行為の禁止を含む行動規範を整備し、明文化している。											10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・SDGs委員会や安全管理委員会を設置し、担当者と責任者を任命している。 ・自らの事業活動が、社会・環境に及ぼす正と負の影響(可能性)を把握している。																	16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・営業機密等については就業規則に定め、入社時に念書を受け入れている。									8.2	8.3	9							
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護指針を定め、HPでも公表し個人情報への不正アクセスや、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩についての予防及び是正に努め、合理的な安全対策を講じている。																	16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・生産者に代わって物流のお手伝いをするのはもとより、生産者と消費者の間に立ち、双方が必要とする情報の提供に努めている。 ・生産者懇親会、熊西会の会員の方および従業員との意見交換会を実施しコミュニケーションに努めている。 ・取引先や行政機関、地元金融機関など、ステークホルダーと連携した取組みを進めている。																	16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・取引先の活動に関心を持ち、対話に努めている。 ・CO2排出量の削減をはじめとした地球環境や人権侵害等への配慮など、問題意識の共有に努めている。					5				8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・地震の経験を踏まえ、BCPを策定している。										9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・セミナー等に参加し後継者の指導・育成に取り組んでいる。										8	9							17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5				8				12	13	14	15	16

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 熊青西九州青果株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・労働組合を通じて、差別やハラスメントに関する研修を実施し、相談窓口を設置している。 ・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。 ・【予定】2022年4月までに、パワハラ研修会実施予定。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・毎朝始業前のラジオ体操を楽しんで「健康な体」と「ゼロ災」を目指して業務に励んでいる。 ・毎週、事故防止やコロナ関連の対策、危険箇所について周知している。 ・経費補助により従業員へストレスチェックを実施し心のケアに努めている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・パート社員)の公正な待遇を行っている。					5.5				8.5		10.2 10.3						
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理徹底や業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取組み、有給休暇の取得奨励を実施し、家事や育児、ボランティア活動への積極的参画などの環境を整えている。			3		5.5				8.5 8.8		10.3						
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・良好な職場環境の醸成や部下の能力開発のため、管理職研修をはじめとした様々な能力アップ研修を行っている。 ・研修体制の整備や必要経費の支給により、外部研修の受講や各種資格の取得を奨励している。				4	5.5				8	9							
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・経費補助により健康診断、人間ドックを行い、従業員の健康管理に努めている。 ・コロナ感染症対策のため、検温、マスク着用、アルコール消毒、パーティション設置の徹底を行っている。 ・健康維持向上のため、分煙を行っている。 ・会社に野球部があり、部活を通じて健康維持向上に努めている。 ・毎週の朝礼時に交通事故等への注意喚起や健康増進への取組みの促進を行っている。			3						8							17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・積極的な障がい者雇用(ハートフルサービス)の促進を行っている。 ・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。 ・熊本障がい者職業センター主催で「障がい者の雇用促進に向けた視察・交流会」を当社の特例子会社である西九州ハートフルサービス株式会社において開催している。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3					16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・時差出勤を導入するなど、新しい働き方に対する労務管理体制を整備している。 ・ウェブ会議の実施、会議室の窓開け、パーティション設置などを徹底している。			3						8	9.1		11	12				
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・買参人向けにお買上、請求管理、請求書発行、取り消し等をWEBで行えるシステムを導入している。 ・現金自動支払機の導入により、お客様のお待たせ時間短縮と業務効率化に努めている。 ・荷受のタブレット化を行うことにより業務効率化、生産性向上に努めている。 ・ICTを活用したマネジメントとマーケティングの実現に向け、業務改革に取り組んでいる。 ・社員へのPC配付等IT投資により業務効率化を図っている。									8	9.1		11	12				
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●					3	4					8	9		12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 熊青西九州青果株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・有害化学物質を把握し、アスベスト等の有害物質がない旨を報告している。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・売り場全体をLEDに変更し環境に配慮している。 ・【予定】2022年10月までに簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を把握する。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・社用車は一部ハイブリット車とし、CO2排出の抑制に取り組んでいる。 ・【予定】2022年10月までに簡易計算シートを用いて温室効果ガスの排出量を把握する。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・従業員の活動において、廃プラやレジ袋などの使用削減に努めている。 ・清掃ボランティア活動を通じて、緑地や水辺の整備など、生物の生息・生育地の創出に取り組んでいる。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・場内、売場内で使用するパレットについては、木製のは他社で廃棄になるパレットを回収し再利用している。 ・タブレット化を導入する等、廃棄物が出ないように日々の業務に取り組んでいる。 ・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。 ・【予定】2022年10月までに、再生用紙の利用を推進する。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・売場のトイレ等は地下水を活用している。 ・「節水」や「汚水等の適切な処理」等を実施している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・【予定】2022年10月までに、再生用紙の利用を推進する。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・慈恵病院への子ども食堂へ食材の提供を行っている。 ・場内の廃棄物削減に努めている。 ・規格外や未利用の農林水産物を有効活用している。	1	2				6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・事務所の周りに植栽に取り組んでいる。 ・会社周辺等のゴミ拾いや除草作業の清掃を行い、地域の緑化活動に参加している。											11.6 11.7			13.1 13.3	15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・オフィスの節電に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			・プラスチックの使用削減や環境にやさしい素材の使用に取り組んでいる。											12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			・社用車は、一部ハイブリット車としている。									9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 熊青西九州青果株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・商品やサービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。 ・提供するサービスの質を確保するため、顧客の意見を聞き、関係者で共有・活用している。			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・積極的な障がい者雇用(ハートフルサービス)の促進を行っている。 ・障がいに応じて適材適所に配置している。 ・誰でも選果方法が理解しやすいように写真を用いた表示を行っている。 ・整理整頓のため地面に枠線を引いている。									9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15				17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7						12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●		・農商工連携に努めている。 ・ICTの新技術の活用により、作業の効率化、生産性の向上に努めている。			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域の祭り等のイベントに積極的に参画し、協賛を行っている。 ・従業員に対し、居住する地域の活動に参画するよう奨励している。 ・地域事業者として、地域の防災活動や自治会活動に参画している。 ・地球規模又は地域が抱える課題解決のため、子ども食堂等へ寄附を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・事業所において、消火器を常備している。 ・【予定】2022年10月までに、ハザードマップを事務所に掲示し、従業員に周知する。				4								11.5		13.1			16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・地域事業者として、社会的な存在を認識しその責任を果たし、地域の利益を追求することに努めている。 ・地下水を活用した消火設備を設置している。 ・会社の施設にAED(自動体外式除細動器)を設置している。	1.5		3	4								10.2	11.5		13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●												9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・社長をはじめとした部門横断的なメンバーにて「SDGs委員会」を設置している。 ・事業活動において社会課題の解決に繋がる取組みを推進するとともに、金融機関と連携した定期的な委員会開催により課題解決と進捗の共有を図っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・小中高生への市場見学等の職場体験・ナイスライ、要望があれば高校生や大学生のインターンシップを積極的に受け入れている。 ・学校等と連携し出前授業や小中高生へ伝統野菜の継承と発信を行っている。				4						8.6		10.2								17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元の生徒、学生を積極的に雇用している。 ・若者や子供を支援する寄附・協賛を行っている。				4.4						8.5 8.6										17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●	・小中高生へ伝統野菜の継承と発信をすることで食育を行っている。 ・学校等と連携し地元の農水産物を通じた食育に取り組んでいる。		2		4.3 4.4 4.5						8.6		10.2		12	13	14	15			17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。